

2022年度 第1回6月京大本番レベル模試地理 採点基準

**1 単答記述問題**

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

**2 論述問題**

① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

**3 共通減点基準**

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。

② 下線の付け忘れは1点減点。

③ 指定用語不使用は1点減点。

④ 字数オーバーは1点減点。

\*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

**4 採点記号について**

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

**5 設問別加点基準**

- 1)                     部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば1点加点する。

**I**

問(1) 4点

河川本流の東西が山脈に囲まれており、大きな支流が少ないから。

【加点ポイント】

- ① (理由として) 東西 (周囲) を山脈に囲まれている／狭い山間部を流れる →3点
- ② (理由として) 大きな支流が少ない／流れ込む川の数が少ない →1点

問(3)② 4点

蛇行した河川から切り離されて形成された。

【加点ポイント】(※問(3)①の可否は問わない)

- ① (元の地形として) 蛇行した川／川の蛇行部分／曲がった川の流路 →2点
- ② (①が) 切り離された／流路変更された／ショートカットされた →2点

問(4)① 風車 →2点 風力発電 →△1点

問(4)② 4点

北西季節風を利用して発電するため、日本海沿岸に多く立地する。

【加点ポイント】(※問(4)①の可否は問わない)

- ① (多く立地する場所) 日本海沿岸 →2点 (※「海岸／浜堤」のみ →1点)
- ② (①の理由) 北西季節風 (モンスーン) を利用する／冬の季節風を利用する  
／大陸からの季節風を利用する →2点  
(※「季節風 (モンスーン) を利用する」のみ →1点  
「風が強い／海風を利用する」のみ →0点 )

Ⅱ

問(1) ①：ずれる境界／すれ違う境界／すれ違い境界 →1点

(※「すれちがう境界／すれちがい境界」→7字なので0点)

問(2) 5点

乾燥しているため飼料栽培に不向きであったが、地下水を利用するセンターピボット灌漑の導入で解消された。

【加点ポイント】

① (アの気候) 乾燥している／降水量が少ない／少雨／乾燥帯／ステップ気候 →1点

② (理由) 飼料の栽培が可能になった／トウモロコシなどが栽培可能になった →1点

③ (②の方法) センターピボット灌漑／センターピボット法の導入 →2点

④ (③は) 地下水を利用／オガララ帯水層を利用 →1点

問(3)② 3点

本来の植生は半乾燥の草原プレーリーで、枯れ草の腐植に富む肥沃な黒土が分布する。

【加点ポイント】

★問(3)①で「A-小麦」を正解していることが加点の前提

① (本来の植生) 草原／プレーリー →1点

② (小麦の大産地になった要因) 「肥沃な／腐植に富む」＋「黒土／プレーリー土」→1点

③ (②の要因) ①が枯れ草になる／①が乾季に枯れる

／半乾燥のため①の養分が流失しない →1点

問(3)③ 2点

Xは秋に種がまかれ、初夏に収穫されるが、Yは春に種がまかれ、秋に収穫される。

【加点ポイント】

★問(3)①で「A-小麦」を正解していることが加点の前提

① (Xは) 「秋 (初冬) に種がまかれ」＋「初夏 (春／夏) に収穫される」 →1点

② (Yは) 「春 (初夏) に種がまかれ」＋「秋に収穫される」 →1点

問(4)② 3点

カナダは英語の話者が多いが、ケベック州はフランス語の話者が多く、独立志向が高い。

【加点ポイント】

① (言語問題) 「英語／イギリス系」と「フランス語／フランス系」の対立 →1点

② (フランス語の話者が多い州として) ケベック州 →1点

③ (②について) 独立志向が高い／独立運動が起こった／独立を問う住民投票を行った

→1点

Ⅲ

問(1) イ：生物多様性 →2点 生態系/種/遺伝子 →1点

問(3) 2点

開発道路に沿って、道路際から奥地へと牧場や農地の開拓が進んだ。

【加点ポイント】

- ① (第一段階として) 開発道路が建設された/主要な道路が一つ通された  
/アマゾン横断道路が建設された →1点
- ② (次の段階として) ①から奥地へと開発が進む/①の道路際から伐採が進む  
/①から細い道を作って開拓した →1点

問(4) 4点

多様な樹種から構成されるため、大規模に森全体を伐採してから有用林だけを搬出する方法がとられるから。

【加点ポイント】

- ① (熱帯林の特徴) 多様な樹種から構成される/単純林(純林)ではない →2点
- ② (伐採方法) 大規模に伐採する/森全体を伐採する/不要樹種も一緒に伐採する →1点
- ③ (搬出方法) 有用林だけを搬出する/必要な樹種のみ搬出する →1点

問(5)② 3点

オランウータンなど希少動物の住処が失われてしまうということ。

【加点ポイント】(※問(5)①の可否は問わない)

- ① (生態系破壊の内容) 希少動物の住処が失われる/野生動物の減少 →2点
- ② (①の具体例として) オランウータン/ボルネオゾウ/スマトラサイ  
/ボルネオサイ/ウンピョウ →1点

問(6) 2点

自然の防波堤となり、豊富な栄養分が好漁場を形成する。

【加点ポイント】

- ① (防災) 防波堤となる/高波や高潮から陸地を守る →1点
- ② (産業) 豊富な栄養分が好漁場を形成/魚の住処となり漁業(水産業)が栄える→1点  
(※「漁場/漁業/水産業」など産業への言及が無ければ加点しない)

Ⅳ

問(2) イ：シェンチェン/シンセン/深圳 →1点

問(3) 3点

内陸は沿岸部より人件費が安く、パソコンとその部品は航空機での輸送に適するため。

【加点ポイント】

- ① (コスト) 内陸は沿岸部より人件費が安い／内陸部は安い労働力が豊富 →2点
- ② (輸送方法) 航空機での輸送に適する／高付加価値なので航空輸送する  
／内陸部でも空港が整備されている →1点

問(4) 4点

雇用の創出、技術の導入、外貨の獲得等も目的として税制優遇のある輸出加工区を設け、外国資本を誘致した。

【加点ポイント】

★問(1)で「D-マレーシア」を正解していることが加点の前提

- ① (施策) 輸出加工区の設置 →1点
- ② (①の内容) 税制優遇がある／関税がかからない／法人税の減免 →1点
- ③ (①の目的) ・雇用の創出／失業者対策  
・技術の導入／自国工業の発展  
・外貨の獲得 } 1つ1点 2点まで

問(5) 4点

東西ドイツ統一後の旧西ドイツでは、旧東ドイツから労働者の流入や、旧東ドイツへの工場移転が増えたため。

【加点ポイント】

★問(1)で「E-ドイツ」を正解していることが加点の前提

- ① (1990年の出来事) (東西) ドイツ統一／ドイツ再統一／ドイツ分断の終了 →2点  
(※「ベルリンの壁崩壊」のみ →1989年の出来事なので加点しない)
- ② (①の影響) 旧東ドイツから労働者の流入 →1点
- ③ (①の影響) 旧東ドイツへの工場移転 →1点

V

問(1) オ：スンナ／スンニ／スンニー →1点

問(2)② 2点

各国において少数民族となっており、同化政策がとられ自治や独立運動は弾圧された。

【加点ポイント】 (※問(2)①の可否は問わない)

- ① ・各国で少数民族となっている  
・同化政策がとられている／弾圧されている／民族として認められない  
・自治は認められない  
・独立運動は弾圧された／独立の機運が高いが認められない  
・政治的に利用されることがある } 1つ1点  
2点まで

問(3)③ 3点

カシミール地方はイスラーム教徒が多く、ヒンドゥー教徒が多いインドではなくパキスタンへの帰属を望む。

【加点ポイント】

- ① (地域名) カシミール地方 →1点
- ② (関係国) 「インド」と「パキスタン」 →1点
- ③ (宗教について) 「イスラーム教 (イスラム教/ムスリム)」と「ヒンドゥー教」 →1点  
(※②③で、「住民：イスラーム教でパキスタンへの帰属を望む」→○  
「藩王 (為政者)：ヒンドゥー教でインドへの帰属を望む」→○  
とは異なる記述があれば、「-1点」とする )

問(4)① 2点

Pは天然ゴム農園で働くために、Qはさとうきび農園で働くために移住した。

【加点ポイント】

- ① (P国の目的) 天然ゴム農園で働く →1点
- ② (Q国の目的) さとうきび農園で働く →1点

問(4)② 2点

Pではタミル語が、Qではヒンディー語が使用されている。

【加点ポイント】

- ① (Pでは) タミル語 →1点
- ② (Qでは) ヒンディー語 →1点

問(5)① 2点

北部はコーカソイドが、中南部はネグロイドが分布する。

【加点ポイント】

- ① (北部) コーカソイド/白人/白色人種 →1点
- ② (中南部) ネグロイド/ニグロイド/黒人/黒色人種 →1点

問(5)② 2点

北部はイスラームが、中南部は伝統宗教やキリスト教が信仰される。

【加点ポイント】

- ① (北部) イスラーム/イスラム教 →1点
- ② (中南部) 伝統宗教/伝統信仰/精霊信仰/キリスト教 →1点